



● 編集発行  
公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地  
ビッグパレットふくしま3階  
TEL.024-947-4400



## Contents

### こあいさつ

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構  
理事長 今泉守顯 …………… 1

### 郡山地域テクノポリス推進機構 紹介

● 郡山地域テクノポリス推進機構  
～ものづくり企業を応援します～  
令和7年度の主な実績 …………… 2

### 新事業創出育成

- 起業化支援
  - ものづくりインキュベーションセンターの設置・運営 …… 3
  - 起業支援室の使用料等 …… 3
  - 入居者紹介 …… 4
  - 展示コーナーのご案内 …… 5
- 新製品開発から事業化までを支援
  - 各種助成事業 …… 6
- 知的財産や産学連携に関する相談窓口
  - 日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)  
郡山サテライトの設置 …… 6

### 人材育成・研究開発促進

- 産学連携による人材育成
  - マスターズ・カレッジ …… 7
- 郡山市委託
  - 産学金官連携コーディネート・DX加速化業務 …… 8
  - 中小製造業デジタル技術利活用推進事業 …… 8

### 起業家育成・起業化支援

- 企業連携の促進
  - 郡山テクノポリス地域  
戦略的アライアンス形成会議 …… 9
  - 研究開発推進部会 - 3フォーラムの開催 - …… 10
  - 須賀川方部アドホック研究会 …… 12
- 受発注機会の創出
  - ICTを活用した商談会 …… 12
- 郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会  
令和7年度 事業報告 …… 12
- 福島県委託
  - 企業連携人材育成事業 …… 13

### テクノインフォメーション

- 令和7年度 理事会等の開催報告 …… 14
- 令和8年度の主な事業・イベント …… 14
- 各種展示会等への出展 …… 14
- 役員・職員等の紹介 …… 15

## ものづくり支援機関として

公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構

理事長 今 泉 守 顯



ものづくり企業を取り巻く状況は、人手不足、エネルギー問題、脱炭素社会への気運の高まり、さらには加速するデジタル化への対応等、大きな課題と変化に直面しています。

令和7年度当機構では、技術コーディネーターによる圏域企業への支援323件、日本大学工学部等との連携によるフォーラム・セミナーを4回、その他技術情報の提供、新事業の創出・起業化育成等幅広いテーマで、ものづくり企業への支援を行いました。

また、「ものづくりインキュベーションセンター」では、入居者に寄り添う丁寧な支援を心がけております。日本大学工学部をはじめとした、産学官との連携により着実に研究の成果が実りつつあります。

当機構の設立原点は「ものづくり企業への支援を通じて福島県産業の振興を図る」ことであり、今年度におきましても、自治体をはじめ、産業支援機関や産総研「福島再生可能エネルギー研究所」や「ふくしま医療機器開発支援センター」、さらには「福島県ハイテクプラザ」、「福島県発明協会」、県内各大学などとの連携を強化しながら、当機構の特徴や強みを活かした3つの支援を積極的に展開してまいります。

一つには、「**郡山地域ものづくりインキュベーションセンター**」を核とした**起業支援**です。

平成18年に日本大学工学部の敷地内に設置以来多くの企業に利用いただき、新製品開発や新分野進出に貢献して参りました。現在の入居企業は、医療機器、ICT、再エネ関連企業など10社に入居いただいております。

今後も、「ものづくり関連企業」に特化したインキュベーション施設として、大学等と連携し新製品の研究開発をする『場』、試作品づくりのための『設備』、経営・技術面からの『人材』支援、そして、研究開発の成果を広く発表する『機会』を提供し、企業支援を積極的に図ってまいります。

二つには、**技術コーディネーターによる支援**です。

当機構の強みである、製造業等を熟知した技術コーディネーターによる、現場感覚の支援が企業訪問件数の増加につながり、受発注案件などの様々な相談増に加え、企業と大学等との連携、企業と企業の連携案件も具体的に進展するなど、大きな強みを発揮しております。今後も、関係機関と連携しマンパワーを活かした支援に力を注いでまいります。

三つには、**産学金官連携による支援**です。

連携の実を上げるには、そのとりまとめ役となる存在が必要です。

「新事業創出」や「人材育成・研究開発促進」、「起業化支援」などの業務推進にあたって、連携のとりまとめを率先して担うことで、様々な案件が着実に進展するよう引き続き努めてまいります。

基本財産の運用は、益々厳しさを増しておりますが、選択と集中による効率的組織運営は勿論のこと、関係機関の企業支援策も活用させていただき、ものづくり企業にとって無くてはならない機構であり続けるための仕事をしてまいりますので、関係各位のなご一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

郡山地域テクノポリス推進機構 は、ものづくり企業を応援します

こんな考えをお持ちの企業の皆様、是非当機構をご利用ください。

- ▶ 新分野に挑戦したい
- ▶ 人材の育成をしたい
- ▶ 技術相談をしたい
- ▶ 取引を拡げたい…など

当機構  
沿革

1986年(昭和61年)3月に、福島県、テクノポリス圏域6市町村(郡山市、須賀川市、鏡石町、玉川村、石川町、三春町)、圏域企業の基金造成(約15億円)により設立。現在の基金は約11億円。

令和7年度の主な実績

1 ものづくりインキュベーションセンターの設置・運営

新事業創出育成事業

- 重要事項
- (1) 研究開発の「場」・「設備」・「人材」による支援 …… P3
  - (2) 各種助成事業 …………… P6

※入居企業10社(令和8年5月現在)



2 人材育成・研究開発促進

技術振興事業

- 重要事項
- (1) 産学連携による中核的人材の育成 …………… P7
    - ① マイスターズ・カレッジ
    - 【講師】日本大学工学部 教授 他
  - (2) 研究開発・事業化支援 …………… P8
    - ① 研究開発コーディネート事業
    - ② 大学や産業支援機関等との連携



3 起業家育成・起業化支援

地域技術起業化推進事業

- 重要事項
- (1) 企業連携(アライアンス)の促進 …………… P9
    - 3フォーラムの運営
    - (コーディネーター:日本大学工学部教授)
    - ロボットテクノロジー
    - 健康医療福祉産業創生
    - サステナブル地域づくり
  - (2) 企業連携人材育成 …………… P13



広 報

- 機関誌「サザンクロス」(年1回)、テクノポリスだより(毎月発行)
- ウェブサイト、メールマガジン
- 各種展示会等への出展



ウェブサイト



テクノポリスだより

## 起業化支援 ものづくりインキュベーションセンターの設置・運営



ものづくりインキュベーションセンター 建物外観

当機構は、国、福島県、郡山市、日本大学工学部等の助成を受け、平成18年8月に「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」を日本大学工学部キャンパス内に建設し、その運営・管理と関係機関との連携を行っています。

当センターは、“ものづくり”による新たな産業の創出を促進するための支援施設で、起業支援室(11室)のほか、研究開発による試作品を製作するための工作機械を備えた「試作センター」や40人収容可能な「会議室」を設置しています。

また、研究開発・事業化支援のための専門家を配置し、様々なサポートを提供するとともに、大学等の知的財産や産業支援ネットワークを活用し、技術シーズの事業化を支援しています。



### 支援メニュー

#### 概要 overview

研究開発による新製品の創出、起業化、事業化の成功率を高めるため、試作品等を設計・製作する「場」、試作に必要な基本的な「設備」、及び技術のハード/ソフト両面で支援・コーディネートする「人材」、そして入居者による研究開発の成果を広く発表する「機会」を提供します。



起業支援室(実験室タイプ)



起業支援室(事務室タイプ)



試作センター



会議室

#### 場 place

研究開発の拠点として、低廉な料金で入居でき、24時間365日利用可能な起業支援室(実験室タイプ2室/事務室タイプ9室)、試作センターや会議室、展示コーナーを設置しています。

#### 機会 opportunity

入居者等の研究開発事業の成果を訪問企業や各支援機関、金融機関、マスコミ等に広く周知して、起業化・事業化を支援するための「成果発表会の開催」や「展示コーナー」に成果品展示などの機会を提供します。

当施設1階にある「展示コーナー」に、入居企業・卒業企業の研究成果品を展示しておりますので、ぜひご覧ください。

#### 設備 equipment

「試作センター」には、試作品等の製作に必要な各種工作機械等を備えています。また「会議室」には、映像や音響設備等を備えています。

#### 人材 human resources

- インキュベーションマネージャーが入居者等へ研究開発や事業化支援を行うほか、専門家を紹介したり、大学などの知的財産や産業支援ネットワークを活用して、技術シーズの事業化を支援しています。
- 管理員兼技術コーディネーターが当施設を管理し、研究開発/技術の起業化に関する支援事業へコーディネートしたり、各種研究会やセミナーを開催するほか、大学や研究機関等と連携して郡山テクノポリス圏域企業によるアライアンス(企業間連携)形成を支援します。

## 起業化支援 起業支援室の使用料等

No.	階	タイプ	面積	使用料(税込)	駐車場
1	1階	実験室	42.0㎡	66,360円	2台分可
2	1階	実験室	42.0㎡	66,360円	2台分可
3	2階	事務室	24.5㎡	38,710円	1台分可
4	2階	事務室	31.1㎡	49,138円	2台分可
5	2階	事務室	30.0㎡	47,400円	2台分可
6	2階	事務室	30.0㎡	47,400円	2台分可

No.	階	タイプ	面積	使用料(税込)	駐車場
7	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
8	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
9	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
10	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
11	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可

※1 使用料は月額料金です。

※3 使用料には、光熱水費、通信費等は含まれません。

※2 使用料は、居室面積に面積単価1,580円/㎡を乗じた額です。

※4 駐車場の使用料は、1台につき別途月額3,000円(税込)です。

入居者紹介 (令和8年5月現在)

起業支援室  
No. 1

株式会社 朝日FR研究所

代表取締役社長 大槻 尚文

**業種等** ゴム及びプラスチック製品 株式会社朝日ラバーの  
に関する研究開発の受託 R&D子会社として、医  
ゴム及びプラスチック製造 療機器へのコーティン  
に関する技術指導 グや表面改質技術を研  
究開発しています。

**本社所在地** 白河市萱根ノ入1番地21

**入居日** 令和6年3月1日

**主な研究開発テーマ** 医療機器向け表面改質処理剤の合成と評価

起業支援室  
No. 6

株式会社 CABBAGE DREAM

代表取締役 中村 洋二郎

**本社所在地** 郡山市方八町一丁目 北海道科学大学 松崎博季研  
6番3号 究室と共同研究を重ね、電気  
パースランド郡山603号 通信大学 鎌倉友男名誉教授  
他の御指導の下『超指向性音  
響システムであるパラメ  
**入居日** 令和8年5月1日 トリックスピーカーによる野生  
害獣忌避・撃退装置』の開発  
を進めて参ります。

**主な研究開発テーマ**  
野生動物忌避撃退に関する  
装置等の研究開発

起業支援室  
No. 2

モデクボ 合同会社

代表社員 久保脇 昌之

**業種等** CFRP部品の製造 無人航空機や自動車  
等の部品を炭素繊維  
**本社所在地** 郡山市田村町徳定字中河原1-1 (CFRP) で製作する。  
郡山地域テクノポリスものづくり 3Dモデリングから成  
インキュベーションセンター 2号室 型まで行います。

**入居日** 令和6年12月13日

**主な研究開発テーマ** CFRP部品にかかわる開発と製造

起業支援室  
No. 7

福島三洋プラスチック工業 株式会社

代表取締役 石井 明

**本社所在地** 岩瀬郡鏡石町境96 プラスチックの事なら何でも  
ご相談下さい。  
**入居日** 令和7年6月1日 バイオマスレジンの実用化  
及び医療機器の開発・研究も  
しています。

**主な研究開発テーマ**  
バイオマスプラスチックを用いた製品開発及び販売、  
不妊治療器具製品の研究開発及び認知活動

起業支援室  
No. 3

株式会社 あぶくまビール

代表取締役 渡邊 潤

**業種等** 国産ビール酵母の研究及び あぶくまビール (福島県  
商品化に向けた取り組み 玉川村)は、地域に根ざした  
酵母の研究を開始。地元  
**本社所在地** 石川郡玉川村大字南須釜字 奥平290番地 の風土を活かしたクラフト  
すまプラザ交流センターroom4 ビール開発を通じ、地域  
資源の活用と産業振興を  
目指します。

**入居日** 令和7年6月1日

**主な研究開発テーマ**  
国産ビール酵母の研究及び商品化に向けた取り組み

起業支援室  
No. 8

株式会社 アイアールメディカル工房

代表取締役 河邊 大輔

**業種等** 医療機器の開発・製造・販売 脳神経外科を中心に医療  
**本社所在地** 郡山市田村町徳定字中河原1-1 器具の開発から製造、承認取得、販売  
郡山地域テクノポリスものづくり までサポートしております。また、脳外科だけに  
インキュベーションセンター 8号室 留まらず幅広い診療科  
への対応も可能です。

**入居日** 令和6年10月4日

**主な研究開発テーマ**  
頭蓋骨固定用プレートとスクリューの開発事業

起業支援室  
No. 4

特定非営利活動法人 福島住まい・まちづくりネットワーク

理事長 難波 和彦

**業種等** 縦ログ構法の研究・開発、 国産材・地域材の木材  
住まい・まちづくりを通じた を使い、中山間地域の  
震災復興支援事業 特性を活かした縦ログ  
構法の研究・開発を行  
います。

**本社所在地** 郡山市希望ヶ丘1番2号

**入居日** 令和4年5月16日

**主な研究開発テーマ** 木質パネルを利用した構法、  
縦ログ構法の改良に向けた研究開発

起業支援室  
No. 10

リンクエフ 株式会社

代表取締役 田村 慎太郎

**業種等** 地中熱利用システム事業 浅層地中熱利用事業組  
合員として最適な地中  
**本社所在地** 郡山市田村町徳定字中河原1-1 熱利用システムの提案  
郡山地域テクノポリスものづくり から設計まで行います。  
インキュベーションセンター 10号室 また一次側低価格地中  
熱交換器の開発も行  
い、地中熱利用システム  
の普及に取り組みます。

**入居日** 令和4年2月1日

**主な研究開発テーマ** 地中熱利用システム事業

起業支援室  
No. 5

株式会社 ハンドレッドメディカル

代表取締役 栢本 直行

**業種等** 実験用・研究用器材の 生命を尊重し、人道的で  
開発・製造 サステナブルな研究  
**本社所在地** 郡山市大槻町 開発へ貢献できる器材  
字西宮前4-12 の開発を行っています。

**入居日** 令和6年3月1日

**主な研究開発テーマ** 実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造

起業支援室  
No. 11

一般社団法人 地域おこし協力隊活動推進協会

代表理事 佐藤 恵美

**業種等** その他 サービス業 「地域がもっとすきに  
なる」福島県を中心に  
**本社所在地** 郡山市田村町徳定字中河原1-1 地域おこし協力隊の  
郡山地域テクノポリスものづくり 活動支援をはじめとした  
インキュベーションセンター 11号室 地域に寄り添った活動を  
しています。

**入居日** 令和5年4月1日

**主な研究開発テーマ** 地域特産品を利用した6次化商品の開発

展示コーナーのご案内



卒業企業 (5月1日現在)

(株)アスター

令和5年7月31日 卒業

アルミASTコイル  
搭載モータ  
(ASTモータ)



アルファ電子(株)

令和4年8月31日 卒業

う米めん  
UMAIMEN



神田産業(株)

平成25年11月30日 卒業

だんぼっち



(株)向山製作所

平成24年8月31日 卒業

生キャラメル  
(6種類)



入居企業 (5月1日現在)

(株)あぶくまビール

農産物も活用した  
クラフトビール



福島三洋プラスチック工業(株)

狛犬



しおりお守り

モデクボ(同)

名刺入れ



ドローン用  
ブレード

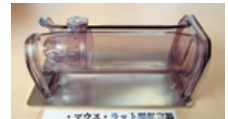


(株)ハンドレッドメディカル

羽根つき  
注射針



保定器



乳のみマウス  
シミュレーター

(特非)福島住まい・まちづくり  
ネットワーク

縦ログ構法(模型)



建物内部写真

(一社)地域おこし協力隊  
活動推進協会

鯉とば



キーホルダー



新製品開発から事業化までを支援 **各種助成事業**

テクノポリス圏域内企業やグループ等の研究開発や起業化の取り組みを支援するため、各種助成事業を設けています。

※予算の範囲内での助成となりますので、詳しくはお問い合わせください。

**① F/S支援事業**

研究開発や新事業創出等の成功率を上げるために、開発に着手する前段のフィージビリティスタディ(実現可能性・起業化可能性の調査検討=F/S)を行う場合に経費の一部(助成対象経費の2/3以内で100万円を限度)を助成します。

**② 研究開発助成事業**

新技術または新製品の開発、生産工程の合理化または製品の付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発を行う企業、共同研究グループに対して、研究開発に要する経費の一部(助成対象経費の2/3以内で200万円を限度)を助成します。  
ただし、再生可能エネルギー、医療福祉機器及びロボットに関する技術高度化に要する研究については300万円を限度とします。

**③ 地域技術起業化助成事業**

技術革新の進展に即応した技術を製品化・商品化するため、その事業に向けて必要な商品開発、情報収集、市場開拓等の事業を行う企業や共同研究グループに対して起業化に要する経費の一部(助成対象経費の2/3以内で300万円を限度)を助成します。

令和7年度助成

**F/S支援事業**

**自社オリジナル酵母開発に向けた基礎調査及び市場調査**

将来的な生産量及び販路拡大を目指して、自社ビールのコンテンツ強化のため「オリジナル酵母」の開発に向けた基礎調査や市場調査を実施しました。  
具体的には野良酵母(果実、花、樹液など自然界に自生する酵母菌)の研究開発に係る技術の確認や事業・市場の成長性調査に加え、国内最大規模の飲料展示会への参加、大手クラフトビール工場の現地視察及び研修等に取り組み、自社オリジナル商品開発の実現可能性を調査しました。



さるなしより酵母抽出

知的財産や産学連携に関する相談窓口 **日本大学産官学連携知財センター(NUBIC) 郡山サテライト**

当機構では、日本大学と企業間において行われる共同研究、技術移転等を通じて地域産業の発展・推進に寄与するため、日本大学との連携により郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター内に**NUBIC郡山サテライト**を設置し、知的財産・産学連携に関する相談に対応しております。

主な相談内容

- ▶ 日本大学に属する研究者、研究シーズ、知的財産等の紹介、共同研究、技術指導等の紹介
- ▶ 知的財産制度、その運用等に関する情報提供
- ▶ 研究開発支援制度、産学連携支援制度等の紹介
- ▶ その他、知的財産・産学連携活動の推進および地域産業の活性化に資すること
- ▶ 経営相談 など



※相談頂きました内容に対して、  
**担当者は守秘義務を負いますので、御安心ください。**



相談のお申込み

NUBIC郡山サテライト

相談無料

以下の専用のWebフォーム  
もしくはQRコードからお申込みください。

<https://www.techno-media.net6.or.jp/incubation/nubic/>

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC) 郡山サテライト▶



お問い合わせ

**郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター**

住所: 〒963-1165 福島県郡山市田村町徳定字中河原1-1(日本大学工学部キャンパス内)

電話:024-926-0344 FAX:024-943-4441

E-mail: monodukuri@nm.net6.or.jp URL: <https://www.techno-media.net6.or.jp/incubation/>

産学連携による人材育成 **マイスターズ・カレッジ**

主催／公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構 共催／日本大学工学部

# ものづくり企業のための スキルアップ講座

産学連携製造技術人材育成事業 **マイスターズ・カレッジ2025**

**8月27日(水)～11月5日(水)**  
のうち10日間10講座  
(詳細は裏面参照)

各回20名程度  
(※1社2名まで、先着順)

経営者や現場のリーダーから  
採用1年目の若手社員まで  
※講座内容に応じて社内で受講者を  
選択することが出来ます。

10,000円/1名分

申込方法  
当機構のホームページ又は  
右記のQRコードより  
お申し込みください。

会場  
郡山地域テクノポリスものづくり  
インキュベーションセンター外  
郡山市田村町徳定字中河原1-1  
(日本大学工学部キャンパス内)

お問い合わせ先  
公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構  
TEL: 024-947-4400  
URL: <https://www.techno-media.net6.or.jp> E-mail: [techno@nm.net6.or.jp](mailto:techno@nm.net6.or.jp)

日程・カリキュラム	
情報漏えいの怖ろしさについて	8/27(水)
生産性の向上と業務改善	9/2(火)
仕事と人を動かす リーダー・管理者の育成 ①	9/10(水)
仕事と人を動かす リーダー・管理者の育成 ②	9/17(水)
若手社員のための コミュニケーションカアップ講座	9/25(木)
福島県ハイテクプラザ視察研修	9/30(火)
業務効率化のためのAIツール活用実践講座 ① ～ChatGPTで実現する生産性向上～	10/10(金)
業務効率化のためのAIツール活用実践講座 ② ～ChatGPTで実現する生産性向上～	10/20(月)
製造現場担当者の実践力向上 ①	10/29(水)
製造現場担当者の実践力向上 ②	11/5(水)

ものづくり中小企業を対象にした人材育成事業として、大学等高等教育機関や産業支援機関等との産学連携により、平成18年度から「マイスターズ・カレッジ」を実施しています。

令和7年度は「ものづくり企業のためのスキルアップ講座」として、仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成、業務効率化のためのAIツール活用実践講座、若手社員のためのコミュニケーションカアップ講座等、これまでの参加企業からの要望が多かった講座を実施しました。

開催日: 8月27日(水)～11月5日(水)のうち10日間  
場 所: 郡山地域テクノポリス  
ものづくりインキュベーションセンター ほか  
参加者: 13社 延べ約170名

- ▶ **現場の課題に直結!**  
企業ニーズに対応したカリキュラム
- ▶ **コストを抑えてしっかり学べる安心の受講料**
- ▶ **テーマに最適な人材を。**  
講座ごとに参加者変更OK

各カリキュラムの様子



仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成



業務効率化のためのAIツール活用実践講座

**郡山市委託 産学金官連携コーディネート・DX加速化業務**

企業間連携及び産学金官連携による新事業・新産業創出を推進するとともに、市内企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進することを目指して、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘、情報収集を継続的に実施しました。

発注者: 郡山市  
 件名: 令和7年度 産学金官  
 連携コーディネート・DX加速化業務  
 受託期間: 令和7年4月11日～令和8年3月19日

**業務内容**

**1 市内企業への訪問 延べ151件**

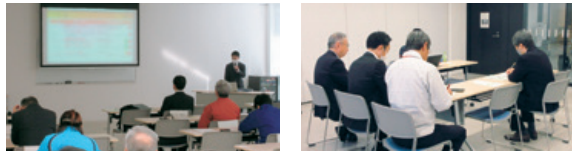
市内企業の有する技術力や新事業・新産業への参入意欲、デジタル化の取り組み状況等を把握しました。

**2 郡山市産業振興事業への参画推進**

**KORIYAMA TECH MEET-UP**

大手企業の開放特許やベンチャー企業のシーズとのマッチング等

開催日: 令和7年11月27日(木)  
 会場: 郡山市中央公民館  
 プレゼン企業: プレゼン企業4社、個別面談4件、参加者34名



**こおりやま広域圏立地企業交流セミナー**

こおりやま広域圏(17市町村)内の立地企業や支援機関並びに誘致企業における企業間交流イベント  
 開催日: 令和7年12月16日(火) 実施場所: ビッグパレットふくしまコンベンションホール 参加者: 142社・団体・294名

**3 各種支援機関等が一体となった企業支援 延べ27件**

産業支援機関と連携した企業訪問を行い、きめ細やかでスピーディな支援の提供につなげることができました。

**4 学術・研究機関と市内企業とのマッチング 延べ27件**

大学等の研究機関、研究・産業支援機関への訪問を通じて、ニーズの把握、企業マッチングを支援しました。

**5 デジタル技術導入アドバイザー 2件**

市内中小企業におけるデジタル技術の導入を推進するため、専門知識を有するアドバイザーを派遣し、課題解決に貢献するデジタル技術の導入提案を行いました。

**郡山市委託 中小製造業デジタル技術利活用推進事業**

デジタル技術・製品に関する普及啓発や体験導入を通じて、デジタル技術導入の取り組みが進んでいない企業に、その効果を実感してもらい、関心を高めることを目的としています。

発注者: 郡山市  
 件名: 令和7年度 中小製造業デジタル技術利活用推進事業  
 受託期間: 令和7年4月11日～令和8年3月19日

**業務内容**

**1 市内企業への訪問 延べ104件**

市内企業のデジタル技術利活用の現状や意向を調査しました。

**2 普及啓発(セミナー)の開催**

第1回目「知って得する!! 複合機活用術」  
 開催日: 令和7年7月9日(水)  
 会場: 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

第2回目「広報PR・メディア活用」  
 開催日: 令和7年9月3日(水)  
 会場: ビッグパレットふくしま中会議室

第3回目「秘密情報管理と情報セキュリティ」 開催日: 令和7年12月3日(水)  
 会場: 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

**3 体験導入(トライアルユース)の実施 延べ5件**

企業連携の促進 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議



特別講演会

戦略的アライアンス形成会議は、郡山テクノポリス地域などの中小製造業者が保有する技術力、設備、営業力等の潜在能力を戦略的に活用する組織（アライアンス）を構築することによって、高度な研究開発、新しい受発注及び各種産業振興支援施策の担い手となり、地域産業の活性化を図ることを目的としています。

令和8年4月1日現在、45社が参画しています。

令和7年度  
事業  
体系

形成会議



特別講演会

研究開発推進部会

● ロボットテクノロジーフォーラム

コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏  
 ボードメンバー企業：東成イービー東北(株) / (株)日東紡テクノ  
 林精器製造(株) / 福島コンピューターシステム(株)

● 健康医療福祉産業創生フォーラム

コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏  
 ボードメンバー企業：(株)ニチオン / アルファ電子(株) / 日本全業工業(株)  
 (株)エヌジェイアイ / (株)アサカ精機 / (有)エスク

● サステナブル地域づくりフォーラム

コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏  
 ボードメンバー企業：(株)ユアテック 須賀川営業所 / (株)あおい / (株)アーバン設計  
 陸奥テックコンサルタント(株) / (株)アルサ / (株)北斗型枠製作所

受発注推進部会

● 企業製品・研究成果等 発表会(プレゼン会)

研究開発プロジェクト

事業方針

会員企業相互の強みを生かしたアライアンス(連携、協調)を強化することにより、新たに付加価値の創出を図るなど、技術力の向上と産業振興を目指します。

会員企業の技術連携を図り、高度技術や複合技術を必要とする難度の高い特注品・試作品・完成品等を含む受注の確保を目指します。

会員企業の情報交換により、新製品・新商品の開発、ソフトウェアの開発、販売戦略などの成果実現を目指し、新事業の創出と活性化を図ります。

会員企業のアライアンス活動を通して、地域にアライアンス形成会議の知名度アップを図ります。

※当形成会議への入会は随時受け付けています。  
 詳しくは、テクノポリス推進機構事務局までお問い合わせください。

令和7年度 役員

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議

役員	氏名	企業名	会員役職
会長	大槻 努	作田電機(株)	代表取締役社長
副会長	水上 哲夫	(有)ぱすわーど	代表取締役
委員	高橋 晃一	(株)アーバン設計	代表取締役
委員	高橋 英幸	岩崎通信機(株) 福島事業所	生産統括部長
委員	神田 雅彦	神田産業(株)	代表取締役
委員	吉田 尚正	(株)古城光科学	代表取締役社長
委員	小野 真	日本全業工業(株)	取締役
委員	足立 裕昭	林精器製造(株)	執行役員 メカトロ事業部 事業部長
委員	青木 隆直	陸奥テックコンサルタント(株)	取締役副社長
監査	樽川 久夫	アルファ電子(株)	代表取締役会長
監査	遠藤 正成	(株)北斗型枠製作所	代表取締役

令和8年3月31日現在(順不同・敬称略)

アライアンス形成会議 会議・交流会等の開催

① 役員会

第1回	開催日：令和7年7月4日(金) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：11名	内容 ● 令和6年度 事業報告及び収支決算について ● 令和7年度 事業計画(案)及び予算(案)について ● 令和7年度 役員(案)について
第2回	開催日：令和7年11月28日(金) 会場：郡山地域テクノポリス ものづくりインキュベーションセンター 参加者：10名	内容 ● これまでの事業報告について ● 今後の事業計画(案)について
第3回	開催日：令和8年2月18日(水) 会場：郡山ビューホテルアネックス 参加者：13名	内容 ● これまでの事業報告について ● 令和8年度 事業計画について ● 令和8年度 役員について

② 総会

開催日：令和7年7月4日(金) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：19名	内容 ● 令和6年度 事業報告及び収支決算について ● 令和7年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について ● 令和7年度 役員について
--	---

当形成会議を広く知ってもらうため、会員以外も聴講できる講演会を開催しています。

③ 講演会

第1回	開催日：令和7年7月4日(金) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：19名	内容：郡山地域テクノポリス ものづくりインキュベーションセンター紹介 講師：インキュベーションセンターマネージャー 内田 吉孝
第2回	開催日：令和7年7月4日(金) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：19名	内容：エネルギー・エージェンシーふくしまの紹介 講師：公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま コーディネーター 小針 一博 氏
第3回	開催日：令和8年2月18日(水) 会場：郡山ビューホテルアネックス 参加者：74名	内容：AIと共に生きる未来 ～ビジネスはここまで変わる～ 講師：国立大学法人電気通信大学 副学長 坂本 真樹 氏

健康医療福祉産業創生フォーラム



健康医療福祉産業創生フォーラムでは、医療機器産業の最前線で活躍されている医療従事者、研究者、医療機器メーカー、ものづくり企業を講師にお招きし、医療機器産業の基礎的な知識から最近の動向、医療現場のニーズ、医療機器開発のポイント、市場へのアプローチの方法等について学ぶ機会を提供することで、医療機器産業への参入支援、医療従事者等とのネットワークの構築、圏域内での医療機器産業の活性化を目指し活動を行っております。

第13回 健康医療福祉産業創生フォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科  
教授 片岡 則之 氏

開催日：令和8年1月20日(火)  
会場：おおまちてらす  
参加者：33名



講演



トレーニングセンター  
「SPOLABO」での器具体験

第1部 講演

医療とまちづくり ～おおまちてらす事業について～

講師：公益財団法人星総合病院 法人管財部長兼リブウェル事業部長 椎名 亨 氏

講演終了後に  
「おおまちてらす」内を見学

サステナブル地域づくりフォーラム



地域住民の暮らしを支える社会インフラは、高度経済成長期に集中整備された道路や橋、上下水道施設、学校や庁舎等の老朽化が深刻化しています。また、中山間地では限界集落や災害時の孤立といった問題が顕在化することが予想されます。このような背景のもと、このフォーラムでは産学官が密接に連携しながら、地域住民とともに地域の強みや再生可能エネルギーを生かした持続可能で、自立した地域づくりを進めることを目的としています。

担当コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

開催日：令和7年11月7日(金) 参加者：23名

場 所：会津若松市文化センター 内 容：木橋を例に木造建築物の持続可能性(サステナブル)について講演

**講演1** 鶴ヶ城天守閣再建からの  
建物整備と廊下橋

講師：会津史学会 副会長 近藤 真佐夫 氏

**講演2** 木橋復元における  
理想と現実

講師：株式会社アーバン設計 代表取締役  
高橋 晃一 氏

**講演3** 江戸時代の木割書に記される  
木橋の設計方法について

講師：日本大学工学部建築学科 専任講師  
山岸 吉弘 氏

**講演4** 木橋がつなぐ地域の未来  
～木材利用と持続可能な活用を目指して～

講師：日本大学工学部土木工学科 助教  
及川 大輔 氏

▶ 講演終了後に鶴ヶ城城址公園内廊下橋及び会津さざえ堂を見学



講演時の様子



鶴ヶ城廊下橋 見学



会津さざえ堂 見学



フォーラム参加者

ロボットテクノロジーフォーラム



日本のものづくりが今後も成長を続け、安定的に付加価値を生み出し続けるため、企業が抱える、「生産性の向上」、「人材不足」などの一助となるよう、今後のロボットの活用について幅広く考える場を提供し、事業機会を創出することを目的としています。

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科  
教授 武藤 伸洋 氏

参加者：19名

開催日：令和7年10月10日(金)

内 容：① 次世代モビリティの1つと期待される、無人自動乗降機 (Zipper) 事業の概要説明及び施設設備の視察

場 所：① Zip Infrastructure株式会社

② World Robot Summit2025 過酷環境F-REI  
チャレンジの競技状況を視察

② 福島ロボットテストフィールド



Zip Infrastructure株式会社



福島ロボットテストフィールド



企業連携の促進 **須賀川方部アドホック研究会**

活動目的

会員数 29名(令和8年3月末現在)

会長 神田雅彦(神田産業㈱ 代表取締役)

会員相互の技術、情報などの交流と幅広い研究を通して、新技術・新商品・新事業の開発と新市場の開拓を促進するとともに、生産・販売面で相互協力を図り、会員企業の成長発展と地域産業の振興に貢献することを目的とした異業種交流グループです。

毎月、例会を設け、勉強会や視察研修会、会員相互の意見交換会等を実施しています。

構成会員は郡山地域テクノポリス圏域内(郡山市、須賀川市、三春町、鏡石町、玉川村、石川町)などの企業経営者・役員です。

令和7年度 活動内容

活動の様子

- 4月 定期総会
- 5月 株式会社吉城光科学への企業訪問
- 6月 株式会社デンソー福島への企業訪問
- 7月 講演:「市長就任から1年を振り返って」  
講師:須賀川市長 大寺正晃 氏
- 8月 大阪府視察 ・みせるばやお(八尾市)  
・大阪・関西万博(大阪市)
- 9月 神田産業株式会社への企業訪問
- 10月 有限会社久保木豊店への企業訪問
- 11月 海外視察研修(カンボジア)
- 12月 海外視察研修(カンボジア)の報告会
- 1月 講演:「イノベーションの成功例と失敗例」  
講師: 国立大学法人福島大学  
経済経営学類 教授 尹 卿烈(ユン キョンヨル)氏
- 2月 東京都視察  
・久保木豊東京(銀座店)  
・東京インターナショナルギフト・ショー春2026
- 3月 令和8年度事業計画についての意見交換会



ICTを活用した商談会 (Linkers / J-GoodTech)

リンカーズ株式会社と締結した覚書に基づき、Linkers(リンカーズ)を通じた大手発注企業からの技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターによる目利きにより、内容に応じて圏域企業に情報提供し、新規取引先の成立を支援する。

併せて、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営を行うJ-GoodTech(ジェグテック)に令和2年3月から支援機関会員登録を行い、上記同様に圏域内企業に情報提供を行うこととしている。

発注案件に係る 紹介企業数

**Linkers** (リンカーズ)

発注案件に係る紹介企業数 **4**件

**J-GoodTech** (ジェグテック)

発注案件に係る紹介企業数 **21**件

令和7年4月1日~令和8年3月31日

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

当協議会は、テクノポリス圏域6市町村のICT化の推進を目的として様々な取り組みを進めてまいりましたが、令和7年度をもって活動終了、令和7年9月30日に解散となりました。

**総会** 開催日: 令和7年6月13日(金) ※書面開催  
内容: 委員の選任及び役員の選出について  
令和6年度 事業報告/決算及び監査報告について  
本協議会の解散について  
令和7年度 収支予算(案)について

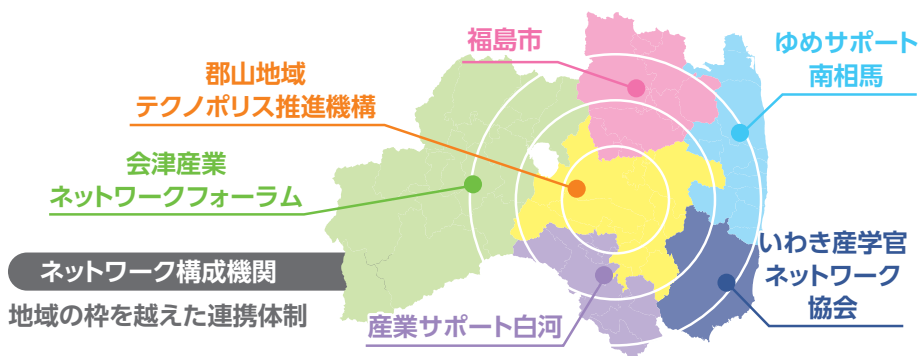
**臨時総会** 開催日: 令和7年9月12日(金) ※書面開催  
内容: 令和7年度  
決算及び監査報告について

長年にわたり当協議会の活動に御理解、御支援を賜り、誠にありがとうございました。

福島県委託 企業連携人材育成事業

業務概要

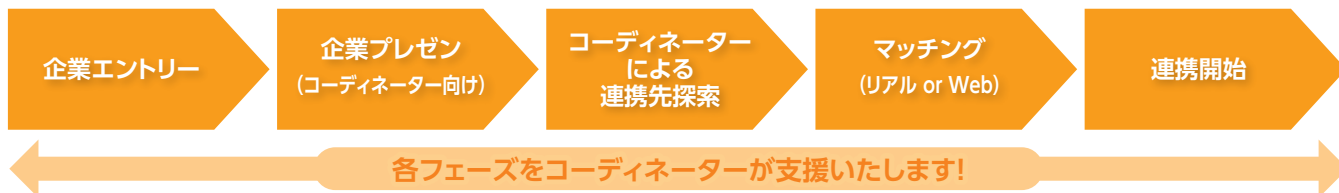
県内企業が、自社製品の高度化や技術の水平展開等を考える際に、自社だけでは対応が難しい課題に対して、県内6地域で活動している産業支援機関のコーディネーターが連携し、県内全域からパートナー企業をお探しする取組です。




具体的取組

1 ワークショップの開催

企業から6地域のコーディネーターに、オンライン等で技術課題に関するプレゼンテーションを行って頂き、それを受けてコーディネーターが課題を解決できるパートナー企業を紹介し、Web面談や会社訪問等によりマッチングを行います。令和7年度は、企業プレゼン件数10件に対して、マッチング先として38社の推薦があり、大型/厚紙対応デジタル印刷技術の用途展開や生産ラインの自動化等で協業が進んでいる事例も出てきました。



第1回 ワークショップ	日時 令和7年6月27日(金) 会場 ビッグパレットふくしま 内容 企業プレゼンテーション4社・参加者44名	
第2回 ワークショップ	日時 令和7年8月28日(木) 内容 マッチング状況報告、参加者42名	
第3回 ワークショップ	日時 令和7年10月23日(木) 内容 企業プレゼンテーション6社・マッチング状況報告・参加者54名	
第4回 ワークショップ	日時 令和8年1月29日(木) 内容 マッチング状況報告・参加者30名	

2 企業連携プランの作成

過去3年間(令和4~6年度)に取り組んだ課題の中で、マッチングが十分に進んでいない案件の中から4件を抽出し、外部有識者からアドバイスを頂くなどして、新たな視点での連携プラン作りを企業とともに実施しました。引き続き伴走的な支援を実施して参ります。

3 企業連携促進セミナーの開催

専門家による企業間連携の成功の秘訣・ポイントを教授頂くとともに、本事業を活用し成果を上げている企業から、成功事例を紹介頂くなどして、事業のPRと参加者の交流を図りました。

第1回 企業連携促進セミナー(郡山市)	日時 令和7年11月17日(月) 会場 ビッグパレットふくしま 参加者 39名
第2回 企業連携促進セミナー(南相馬市)	日時 令和7年12月9日(火) 会場 南相馬市民情報交流センター 参加者 32名

## 令和7年度 理事会等の開催報告

### 監査会

日時: 令和7年5月27日(火)  
内容: 令和6年度 事業及び決算

### 理事会

- 第1回 日時: 令和7年6月10日(火)  
内容: 令和6年度 事業報告及び決算 ほか
- 第2回 日時: 令和7年7月14日(月)(書面)  
内容: 評議員会の招集
- 第3回 日時: 令和7年11月20日(木)(書面)  
内容: 評議員会の招集
- 第4回 日時: 令和7年12月10日(水)(書面)  
内容: 理事長の選定
- 第5回 日時: 令和8年3月23日(月)  
内容: 令和8年度 事業計画及び予算 ほか

### 評議員会

- 第1回 日時: 令和7年5月7日(水)(書面)  
内容: 評議員の選任及び理事の選任
- 第2回 日時: 令和7年6月26日(木)  
内容: 令和6年度 事業報告及び決算  
令和7年度 事業計画及び当初予算
- 第3回 日時: 令和7年7月30日(水)(書面)  
内容: 評議員の選任
- 第4回 日時: 令和7年12月10日(水)(書面)  
内容: 理事の選任

## 令和8年度の主な事業・イベント

- 4月 ● 入居者審査委員会
- 5月 ● 監査会
- 6月 ● アライアンス役員会総会等  
● 理事会・評議員会
- 8月 ● 技術等審査委員会  
● マイスターズ・カレッジ(8月～11月)
- 9月 ● 入居者審査委員会
- 10月 ● メディカルクリエイションふくしま  
● すかがわ商工フェスタ  
● ロボットテクノロジーフォーラム  
● REIFふくしま  
● こおりやま産業博
- 11月 ● 産学官連携フォーラム  
● サステナブル地域づくりフォーラム
- 1月 ● 入居者審査委員会  
● 健康医療福祉産業創生フォーラム
- 2月 ● アライアンス特別講演会
- 3月 ● 理事会(予算)

## 各種展示会等への出展

### 各種展示会等への出展

県内外から多くの来場者が見込まれるイベントに出展し、当機構が取り組んでいる事業を紹介、ものづくりインキュベーションセンターに入居する企業の成果発表の場としても活用させて頂きました。

#### 2025 すかがわ 商工フェスタ

同時開催 食の感謝祭

開催日: 令和7年10月4日(土)  
会場: 須賀川市民交流センター tette (テッテ)  
入場者数: 36,920人(同時開催含む)



#### こおりやま産業博

— KORIYAMA EXPO 2025 —

開催日: 令和7年10月11日(土)・12日(日)  
会場: ビッグパレットふくしま  
入場者数: 2日間で延べ20,180名



#### 第14回 ふくしま再生可能 エネルギー産業フェア (REIFふくしま2025)

開催日: 令和7年10月16日(木)・17日(金)  
会場: ビッグパレットふくしま  
入場者数: 2日間で延べ4,722名



#### メディカル クリエイション ふくしま2025

開催日: 令和7年10月29日(水)・30日(木)  
会場: ビッグパレットふくしま  
入場者数: 4,369名 29日(水) 1,979名  
30日(木) 2,390名



## 役員・職員等の紹介

### 役員

理事長	今泉 守顕	郡山商工会議所 会頭
常務理事	福内 浩明	郡山商工会議所 専務理事
理事	福井 寿一	日本全業工業(株) 代表取締役社長
理事	飯島 成一	郡山地区商工会広域協議会長(喜久田町商工会長)
理事	岩谷 幸雄	郡山地域テクノポリス推進協議会 副会長(玉川村商工会長)
理事	根本 修克	日本大学工学部長
理事	長橋 良隆	福島大学 共生システム理工学類長
理事	大木 寿実	鏡石町 産業課長
理事	荒木 成輔	石川町 産業振興課長
理事	小針 達夫	玉川村 産業振興課長
監事	竹林 亮	(株)大東銀行 常務執行役員兼本店営業部長
監事	渡辺 淳	三春町 産業課長

令和8年5月8日現在(順不同・敬称略)

### 評議員

評議員	伊藤 清郷	郡山商工会議所 副会頭
評議員	山田 慶太	郡山商工会議所 工業部会長
評議員	神田 雅彦	須賀川商工会議所 副会頭
評議員	岩城 一郎	日本大学工学部 工学研究所長
評議員	清野 正人	(株)東邦銀行 執行役員郡山営業部長
評議員	大内 淳史	東北電力ネットワーク(株) 郡山電力センター所長
評議員	沖野 浩之	(公財)福島県産業振興センター 理事長
評議員	鈴木 正人	福島県商工労働部 政策監
評議員	板橋 誠	郡山市 農商工部長
評議員	有我 英一	須賀川市 産業部長

令和8年5月8日現在(順不同・敬称略)

### 職員

事務局長 兼 事業部長	塚本 龍憲	郡山商工会議所 出向
事務局長次長 兼 総務部長	境野 浩義	福島県OB
企画管理課長	齋藤 亮平	郡山市派遣
技術振興課長	斎藤 健司	須賀川市派遣
管理員兼技術コーディネーター	佐藤 喜幸	
技術コーディネーター	佐藤 正弘	
技術コーディネーター	内田 吉孝	インキュベーションマネージャー

技術コーディネーター	大河原 薫
技術コーディネーター	吉田 晃浩
技術コーディネーター	小川 徳裕
技術コーディネーター	佐藤 伸一
技術コーディネーター	佐々木幸治
総務担当	鈴木 琴子
情報化支援担当	久保田江美

令和8年4月1日現在

## ACCESS



お問い合わせ／ご相談はお気軽にご連絡ください

### 公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地 ビッグパレットふくしま3階

TEL : 024-947-4400

FAX : 024-947-4475

E-mail : techno@nm.net6.or.jp

ウェブサイト



メールマガジン



この印刷物は、FSC® 認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。紙へリサイクル可。